

地域ケア会議の実施状況

令和元年度 第2回 松戸市地域ケア会議
令和2年1月30日

松戸市 地域ケア会議の役割（イメージ図）

市地域ケア会議（市レベル）

- ◎役割：市レベルの課題の解決
 - ・地域レベルでは解決できない課題
 - ・市全体で対応すべき課題
- ◎メンバー：関係団体・機関の代表等
- ◎事務局：松戸市（基幹型包括支援センター）
- ◎開催回数：年2回程度

解決

- ・関係団体・機関等での取組
- ・行政による対応
- ・他の会議等への提言

地域レベルでは解決
できない課題

地域包括ケア推進会議（地域レベル）

- ◎役割：地域レベルの課題の解決
 - ・個別事例の検討から把握された課題
 - ・地域の専門職・関係者が把握した課題
- ◎メンバー：地域の専門職・関係者
地域包括支援センター（事務局）
- ◎開催回数：年2回程度

解決

- ・地域の専門職・関係者による取組

個別事例の検討から把握された
地域レベルの課題

地域個別ケア会議（地域レベル）

- ◎役割：個別事例（困難事例等）の課題の解決
専門職への職務を通じたトレーニング（OJT）
- ◎メンバー：個別事例に関係する幅広い地域の専門職（医療・介護関係者以外も含む）等
地域包括支援センター（事務局）
- ◎開催回数：年4～6回程度

自立支援型個別ケア会議

- ◎役割：自立支援に資するケアマネジメントの検討
- ◎メンバー：地域包括支援センター（基幹型含む）
指定介護予防支援事業所
リハビリ専門職等
- ◎開催回数：年12回程度

解決

- ・個別事例への対応
- ・専門職の能力向上

地域ケア会議の実施スケジュール

市レベルの課題の
解決

**市地域ケア
会議**

地域レベルの課題
の解決

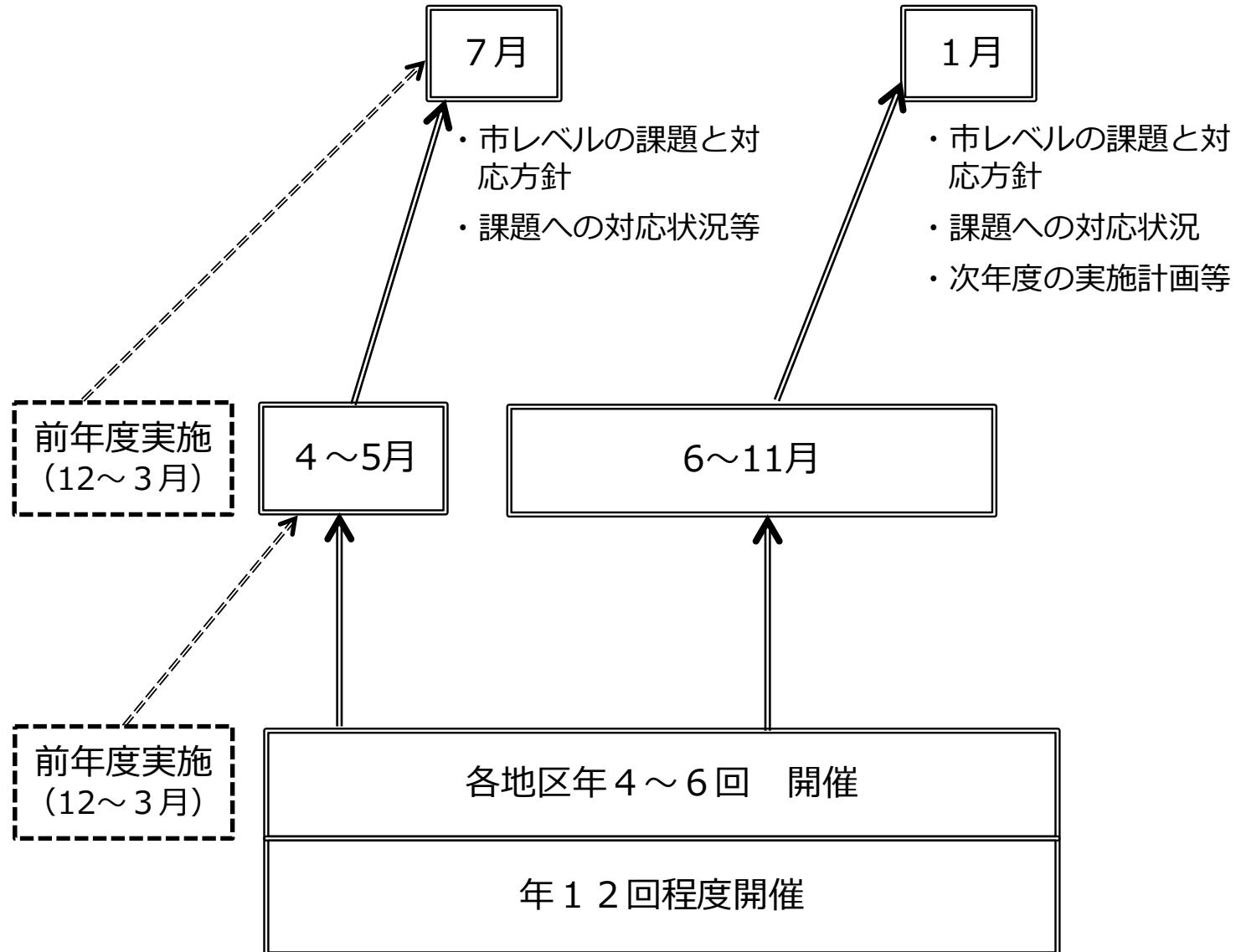
**地域包括ケア
推進会議**

個別事例の課題の解決
専門職に対するOJT


**地域個別ケア
会議**

**自立支援型
個別ケア会議**

自立支援に資するケアマ
ネジメントの検討



令和元年 松戸市地域ケア会議の開催（予定）状況

※  塗りつぶし部分（11月まで開催分）が、1月の市ケア会議で議論する対象。

市地域ケア会議			令和元年7月30日（火）				令和2年1月30日（木）			
センター	地域包括ケア推進会議 (実施済又は予定)		地域個別ケア会議 (実施済又は予定)						自立支援型個別ケア会議 (実施済又は予定)	
	明第1	5月28日	11月26日	7月22日	9月24日	1月27日	3月23日			10月8日
明第2西	5月8日	11月13日	7月10日	9月11日	1月8日	3月11日			10月8日	
明第2東	7月17日	3月18日	5月15日	9月18日	11月20日	1月15日			4月9日	1月7日
本庁	5月22日	11月27日	7月24日	9月25日	1月22日	3月25日			7月9日	
矢切	5月23日	1月23日	7月19日	9月13日	12月23日	3月13日			4月9日	1月7日
東部	9月11日	3月17日	5月9日	7月11日	11月13日	1月8日			7月9日	
常盤平	5月16日	11月21日	7月18日	9月19日	1月16日	3月19日			8月13日	2月18日
常盤平団地	7月4日	2月6日	5月16日	9月5日	11月7日	3月5日			5月14日	11月12日
五香松飛台	6月20日	12月26日	8月29日	10月31日	1月20日	3月19日			8月13日	2月18日
六実六高台	5月15日	11月6日	7月24日	9月25日	1月22日	3月25日			5月14日	11月12日
小金	5月27日	11月20日	6月27日	8月29日	11月28日	1月30日	2月27日		9月10日	
小金原	5月31日	11月15日	4月16日	7月16日	9月17日	1月14日	3月10日		6月11日	3月10日
新松戸	5月16日	11月21日	7月18日	9月19日	1月16日	3月19日			12月10日	
馬橋西	5月24日	11月15日	7月26日	9月27日	1月24日	3月27日			6月11日	12月10日
馬橋	9月5日	3月5日	5月9日	7月4日	11月7日	1月9日			9月10日	3月10日

令和元年度以降の生活支援体制整備事業のイメージ（松戸市）

地域の意向・実情に応じて、人と人、人と資源が世代を超えて住民主体の活動を活発化し、地域の課題を地域で解決するとともに、日常生活圏域全体や市全域で解決すべき課題については、地域ケア会議に接続することによって、効果的・効率的に、社会資源の把握・開発など、生活支援体制の整備を推進していく。

ワーキングを通じた生活支援体制整備

地域ケア会議を通じた生活支援体制整備

高齢者支援連絡会を通じた生活支援体制整備

第1層

〔市全域〕

コーディネーター
基幹包括

2層ワーキング

- ◎役割（H31年度～）
 - ・地域ニーズと地域資源の把握
 - ・資源開発や担い手の養成

- ◎メンバー
 - ・生活支援コーディネーター（第2層）
 - ・市職員（必要に応じて参加）
 - ・地域課題ごとに、地縁団体、市民活動団体、各分野の専門職等で組織する

◎事務局：包括又はNPO等

◎開催回数：随時

◎開催地区：各15圏域

第2層

〔日常生活圏域〕

コーディネーター
包括
NPO
2人体制

市地域ケア会議（市レベル）

- ◎役割：市レベルの課題の解決
 - ・地域レベルでは解決できない課題
 - ・市全体で対応すべき課題
 - ※第1層協議体の役割も兼ねる
- ◎メンバー：関係団体・機関の代表等
- ◎事務局：松戸市（基幹型包括支援センター）
- ◎開催回数：年2回程度

地域レベルでは解決
できない課題

地域包括ケア推進会議（地域レベル）

- ◎役割：地域レベルの課題の解決
 - ・個別事例の検討から把握された課題
 - ・地域の専門職・関係者が把握した課題
 - ※第2層協議体の役割も兼ねる
- ◎メンバー：地域の専門職・関係者
地域包括支援センター（事務局）
- ◎開催回数：年2回程度

個別事例の検討から
把握された地域レベ
ルの課題

地域個別ケア会議（地域レベル）

- ◎役割：個別事例（困難事例等）の課題の解決
専門職への職務を通じたトレーニング（OJT）
- ◎メンバー：個別事例に関係する幅広い地域の専門職（医療・介護関係者以外も含む）等
地域包括支援センター（事務局）
- ◎開催回数：年4～6回程度

自立支援型個別ケア会議

- ◎役割：自立支援に資するケアマネジメントの検討
- ◎メンバー：地域包括支援センター（基幹型含む）
指定介護予防支援事業所
リハビリ専門職等
- ◎開催回数：年12回程度

高齢者支援連絡会

- ◎役割（H15年度～）
 - ・地域住民のネットワークの強化
 - ・見守り活動
 - ・社会資源の把握・運営協力等

- ◎メンバー
 - ・町会・自治会、民生委員、地区社協、一般住民

- ◎事務局
 - ・包括又は地区社協

- ◎開催回数
 - ・概ね月1回以上、会議又は研修会等を開催

- ◎開催地区
 - ・9地区（明第2西、東部、常盤平、常盤平団地、五香松飛台、六実六高台、小金、小金原、新松戸）

課題の共有と連携

課題の共有と連携

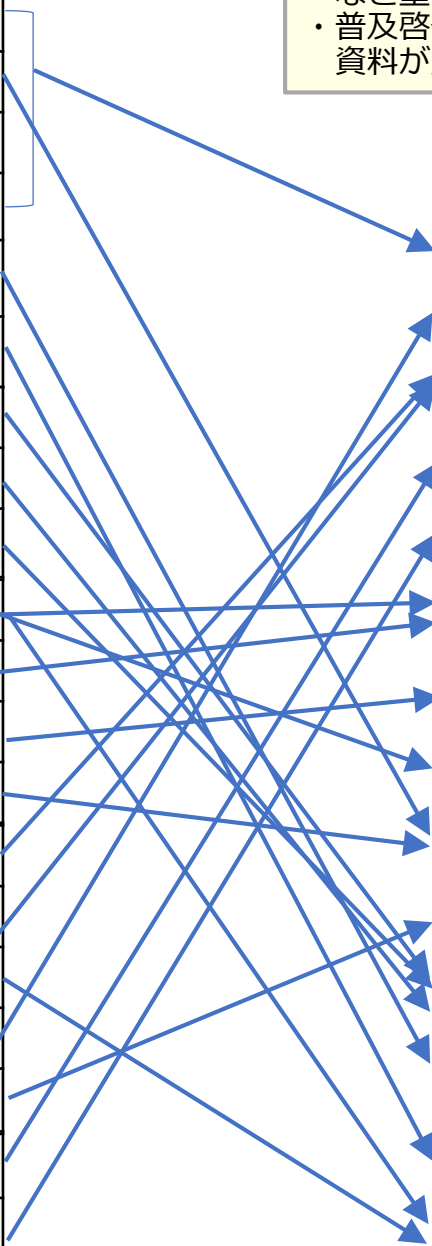
松戸市地域ケア会議におけるテーマ再編成

○テーマ再編成理由

- ・テーマ数の増加
- ・「2.認知症の見守りの推進」「13.見守り・安否確認」など重なる課題があったこと
- ・普及啓発、連携など様々な課題と一緒に羅列されており、資料が見つらなかったこと

旧分類
1. 認知症の理解促進
2. 認知症の見守りの推進
3. 認知症の早期支援
4. 認知症の地域支援
5. 認知症高齢者の意思決定支援
6. 消費者被害の防止の推進
7. 困難事例における医療対応の推進
8. 在宅ケアに関する啓発
9. 医療・介護連携の推進
10. 社会資源の把握・開発
11. ゴミ出し、買物等の生活支援
12. 外出支援の推進
13. 見守り・安否確認
14. 障害者分野との連携
15. 多分野にまたがる支援の推進
16. 地域ケア会議の推進・強化
17. セルフケアの推進
18. 災害発生時の要介護者等への対応
19. 国際化への対応
20. 高齢者とペット

新分類	
1. 認知症	本人 家族
2. 介護予防	
3. 多分野・地域共生	
4. 国際	
5. ペット	
6. 生活支援	地域
7. 移動支援	
8. 居場所づくり	
9. 見守り	
10. 災害	
11. 医療・介護連携	専門 職・ 関係 機関 ・ 行政
12. 成年後見	
13. 消費者被害防止	
14. 地域包括ケアシステム	



テーマ別課題の整理（令和元年6月～11月）

○が地域包括ケア推進会議（資料2）、●が地域個別ケア会議より抽出された課題（資料3）

※●は推進会議であげられた課題を除く

	テーマ	実態把握	普及啓発	連携強化	取組・検討	
本人 家族	1	認知症		○	○	
	2	介護予防			○	
	3	多分野・地域共生	●	○	○	●
	4	国際				
	5	ペット				
地域	6	生活支援				●
	7	移動支援	○	○	○	○
	8	居場所づくり		●		●
	9	見守り	●		○	○
	10	災害	○	○	○	○
専門職・ 関係機関・ 行政	11	医療・介護連携		●	●	●
	12	成年後見		○		●
	13	消費者被害				
	14	地域包括ケアシス テム				●

○本人家族、地域、専門職・関係団体・市のカテゴリから分けた14のテーマごとに実態把握、普及啓発、連携強化、取組・検討の観点から分類し、課題、論点の整理を行う。